

2004年10月7日

各位

三井化学株式会社

アクリロニトリルの製造・販売からの撤退について

当社(社長:中西宏幸)は、来年5月をもってアクリロニトリル(AN)の製造・販売から撤退することとし、当社および当社国内関係会社が必要とするANについては、旭化成ケミカルズ株式会社(社長:藤原健嗣)に生産を委託することと致しましたので、お知らせいたします。

< 停止する当社AN設備の概要 >

1. 製造設備: 当社大阪工場内
2. 生産能力: 59,000トン/年
3. 停止時期: 2005年5月

< AN生産委託契約の概要 >

1. 生産委託先: 旭化成ケミカルズ株式会社
2. 契約の内容
 - (1) 当社及び国内当社関係会社の必要とするANを全量生産委託する。
 - (2) 原料アンモニアは、当社より供給する。

当社は、現在進めている中期経営計画において事業構造の変革と収益力強化を掲げており、石化・基礎化学品分野においては、国際競争力あるコア事業への選択と集中による収益力の一層の強化を進めております。こうした中、ANは、アジアでは、中国を中心に堅調な需要伸長が見込まれるものの、中国における生産設備の新增設も続いており、需給は緩和の方向にあります。一方、国内では、アクリル繊維等の需要減少が顕著であり、現在の余剰状態が更に一層拡大していくものと思われれます。

このような事業環境において、当社はANの製造・販売から撤退することとしました。一方、当社が得意とするアクリルアמיד等のAN誘導品分野については、AN事業において世界第2位の生産能力を有し競争力の高い旭化成ケミカルズからのAN調達により、引き続き強化・拡大を図っていきます。

以上

本件に関するお問い合わせ先

三井化学株式会社 IR・広報室長 古賀義徳 03-6253-2100